

—第8回ユネスコスクール全国大会—
持続可能な開発のための
教育 (ESD) 研究大会

つなぐー全国へ、世界へ、そして次世代へ、未来へ

プログラム

開催日：平成28年12月3日(土)

会 場：国立大学法人金沢大学

主 催：文部科学省／日本ユネスコ国内委員会

第8回ユネスコスクール全国大会 持続可能な開発のための教育 (ESD) 研究大会

プログラム

平成28年12月3日(土)

国立大学法人金沢大学

主催：文部科学省 日本ユネスコ国内委員会

共催：NPO法人日本持続発展教育推進フォーラム
国立大学法人金沢大学
公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター
公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

後援：外務省、環境省、石川県教育委員会、金沢市教育委員会、全国連合小学校長会、
全日本中学校長会、全国高等学校長協会、全国国公立幼稚園・こども園長会、
日本私立大学協会、一般社団法人日本私立大学連盟、日本私立中学高等学校連合会、
日本私立小学校連合会、全日本私立幼稚園連合会、公益社団法人日本PTA全国協議会、
全国国立大学附属学校連盟、一般社団法人国立大学協会、
ユネスコスクール支援大学間ネットワーク (ASPUivnet)、ESD活動支援センター、
株式会社教育新聞社

協力：イオントップバリュ株式会社、ネスレ日本株式会社、株式会社ユニクロ

目 次

◆開催に寄せて	
文部科学大臣 松野 博一	6
日本ユネスコ国内委員会会長 安西 祐一郎	7
国立大学法人金沢大学長 山崎 光悦	8
◆大会日程	9
◆会場案内	10
◆ESDの更なる推進に向けて	12
◆パネルディスカッション「つなぐー全国へ、世界へ、そして次世代へ、未来へ」	13
◆テーマ別交流研修会	
ESDの浸透、校内連携（幼小）（中高）	15
地域連携（幼小）（中高）	16
教科とのリンク	17
学校間交流	17
企業・NPO等との連携	18
グローバル人材の育成とESD	18
ESDの評価	19
ESDの目標（SDGs、GAP、岡山宣言など）への対応	19
教育委員会との連携・取組	20
学習指導要領とESD	20
◆中国・韓国のユネスコスクールでの活動事例紹介	21
◆ランチョンセッション（協力企業による社会貢献活動の紹介）	22
◆ユネスコスクール加盟校・加盟申請校一覧	24
◆第7回ESD大賞 受賞校一覧	33
◆協力企業・展示団体一覧	34

第8回ユネスコスクール全国大会／持続可能な開発のための教育（ESD）研究大会開催に寄せて



文部科学大臣 松野 博一

第8回ユネスコスクール全国大会の開催に当たり、御挨拶申し上げます。

日本のユネスコスクールは、持続可能な開発のための教育（ESD）の推進拠点として、学校のみならず、地域や社会でESDを展開する核となってきました。

昨年、国連において、持続可能な開発目標（SDGs）が採択され、先進国を含む全世界で様々な地球規模課題の解決に取り組んでいくことが掲げられました。

本年5月のG7教育大臣会合で採択された倉敷宣言では、国際社会の平和を守り、持続可能な発展を促進するために教育が極めて重要であると示され、SDGsの実現に向けた取組を前進させるとともに、ESDを更に推進することが表明されました。

さらに、本年のユネスコ／日本ESD賞を日本の団体が受賞したことは、これまでESDを推進してきた我が国にとって大きな励みになる出来事でした。

今後もESDを広め、深めていくために、ユネスコスクールがそのネットワークを生かし、国内外の学校との交流を通じて共に学び合うことが大切です。今回の全国大会のテーマは、「つなぐ－全国へ、世界へ、そして次世代へ、未来へ」となっています。全国各地や海外で展開されているESDの取組について共有を図り、理解を深め、そしてそれぞれの今後の活動に反映させていきながら、次の時代へと結ばれていくことを期待しております。

北陸では、北陸におけるESDの更なる推進を目指して、他の地域のモデルとなる北陸ESD推進コンソーシアムが形成されています。その中核として、ユネスコスクールと連携しながら重要な役割を果たしてきた金沢大学において、本大会が開催されることをとても喜ばしく思っております。

本大会の開催に当たり御尽力されました関係の方々に深く感謝申し上げますとともに、引き続き、本日御来場の皆様には更なるESDの充実のために御協力賜りますようお願い申し上げます。



日本ユネスコ国内委員会会長 安西 祐一郎

ユネスコスクール御関係者の皆様には、日頃より持続可能な開発のための教育（ESD）をはじめとするユネスコ活動の推進に御尽力いただき、厚く御礼申し上げます。このたび、第8回ユネスコスクール全国大会が、ユネスコ・クリエイティブ・シティでもあり、これまでもユネスコ活動に熱心に取り組まれてきた金沢市で開催されることを大変うれしく思っております。

「国連ESDの10年」の後継プログラムとして開始された「ESDに関するグローバル・アクション・プログラム」により、ESDは新たなステージに入り、来年にはその中間年を迎えることとなります。我が国においては、「国連ESDの10年」の提唱国として、また国連ESDの10年最終年会合として開かれたESDに関するユネスコ世界会議開催国として、これまでの経験を踏まえ、引き続きESDの更なる推進を図っていくこととしております。

昨年採択された持続可能な開発目標（SDGs）では、教育に関する目標4に、ESDの推進が位置づけられております。加えて、貧困の撲滅や平和の構築などを含むSDGs全体について学ぶこともESDの一つの形態であり、多様な取組の展開が期待されています。日本ユネスコ国内委員会では、ユネスコ活動を通じた我が国としての国内外におけるSDGsの実現に向けての推進方策を検討することを目的に、SDGs推進特別分科会において議論を行っているところです。

我が国では、ユネスコスクールをESDの推進拠点と位置付け、ESDの普及・促進に取り組んでいます。また、本年3月には、文部科学省及び日本ユネスコ国内委員会において、学校現場でESDが浸透していくことを目標に「ESD推進の手引（初版）」を作成し、今年度は国内5か所で本手引を活用した研修を実施しております。

学校がESDを実践するにあたり、その取組を地域社会の問題に関連づけることは重要であり、大学、企業やNPO/NGO、地域の関係者など、学校外の関係者の協力を得ることは必要不可欠です。多様なステークホルダーとの関わりが、持続可能な社会を担う人材育成、ひいては地域コミュニティ全体の持続可能性へつながることとなります。

今大会は、これらの多様なステークホルダーとの連携、これまでの全国的な広がりや未来へのつながりを含め、世界との関わりも視野に入れたプログラムを意識し、国内外のESDに関する様々な取組の共有と発信を図れるような企画となっております。地域や社会、そして世界、さらには未来に向けたESDの推進に資する充実した機会となることを期待しております。



金沢大学長 山崎 光悦

第8回ユネスコスクール全国大会に開催にあたり、会場大学の学長として皆様のご来場を心より歓迎いたします。

「国連持続可能な開発のための教育（ESD）の10年」の最終年である2014年には岡山及び愛知でESDに関するユネスコ世界会議が開かれ、2015年以降も「ESDに関するグローバル・アクション・プログラム（GAP）」に基づきESDを推進していくことが合意されました。本年3月には、「持続可能な開発のための教育（ESD）に関するグローバル・アクション・プログラム」国内実施計画がESD関係省庁連絡会議で決定され、4月には文部科学省、環境省により、民間団体との連携事業としてESD活動支援センターが開設されました。このように、ESDは、持続可能な社会づくりに向けた重要な人材育成方策として、今後ますます重視されていく見込みであり、全国でほぼ1,000校あるユネスコスクールは、ESD推進の中核的拠点として一層重要な役割を果たすことが期待されます。

金沢大学では、本学を卒業する全ての学生が備えるべき資質・能力を「金沢大学<グローバル>スタンダード（KUGS）」として定め、これに沿った教育改革・国際化改革を進めています。グローバル人材育成に向けて、本年度から発足した「国際基幹教育院」におけるカリキュラムでは、ESDを全学生が学ぶべき選択必修科目とするなど、金沢大学は、ESDに関わる教育、研究の強化に努めております。また、北陸におけるESD推進のため、ユネスコスクール支援大学間ネットワークに参加・貢献するとともに、北陸ESD推進コンソーシアムを立ち上げて、地域の教育委員会、ユネスコ協会等と連携しており、引き続き、ESDをはじめとするグローバル人材の育成に努めてまいります。

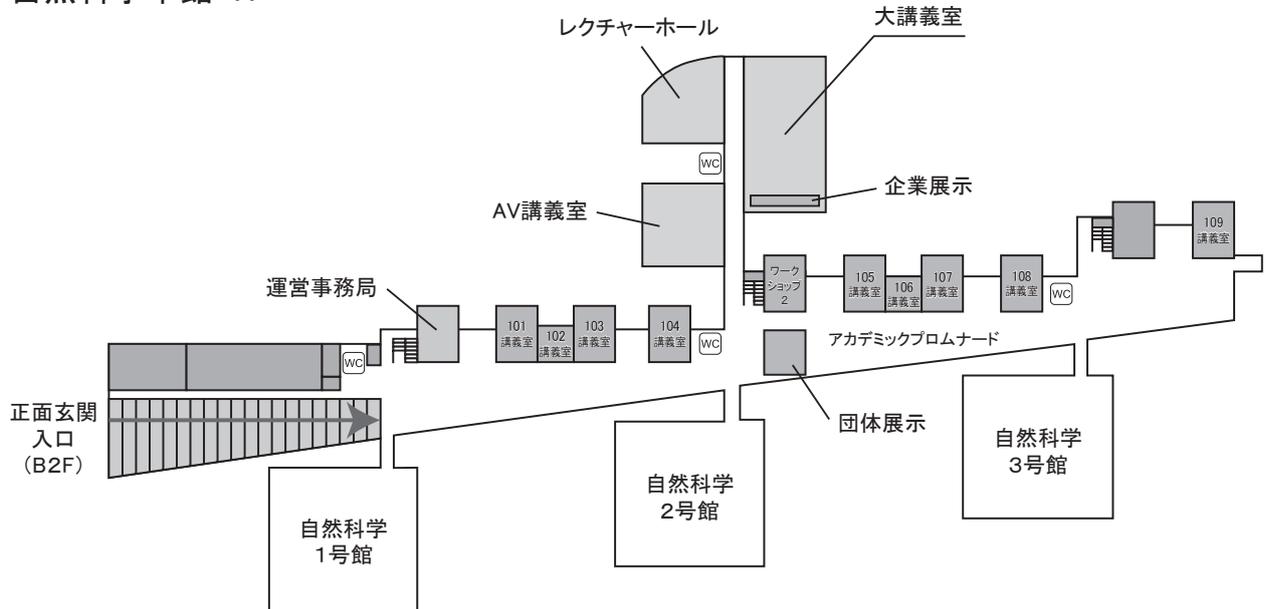
最後になりましたが、ユネスコスクール全国大会を開催する機会をいただきました、文部科学省・日本ユネスコ国内委員会の皆様に感謝申し上げますとともに、共催団体としてご協力いただいているNPO法人日本持続発展教育推進フォーラム、公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟、その他本大会の成功に向けてご支援いただいている皆様方に、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

大会日程

時間	プログラム	会場
09:15～	受付 ※ESD関連企業および団体による展示ブースを設けております	正面玄関入口 アカデミック プロムナード
09:45～10:00	開会式 挨拶 松野 博一（文部科学大臣） 安西 祐一郎（日本ユネスコ国内委員会会長） 山崎 光悦（金沢大学長）	大講義室
10:00～10:15	ESDの更なる推進に向けて 福田 和樹（文部科学省国際統括官付 国際戦略企画官）	
10:15～11:30	パネルディスカッション 「つなぐー全国へ、世界へ、そして次世代へ、未来へ」 鈴木 克徳（金沢大学国際基幹教育院教授、 北陸ESD推進コンソーシアム事務局） 望月 浩明（神奈川県立有馬高等学校教諭、 神奈川県ユネスコスクール連絡協議会事務局長） コーディネーター：及川 幸彦（東京大学海洋アライアンス機構主幹研究員、 日本ユネスコ国内委員会委員）	
<<移動・休憩 15分>>		
11:45～12:45	ランチョンセッション（協力企業による社会貢献活動の紹介） イオントップバリュ株式会社、ネスレ日本株式会社、株式会社ユニクロ ※昼食をご用意いたします	大講義室 レクチャーホール AV講義室
<<移動・休憩 15分>>		
13:00～14:45	テーマ別交流研修会（12分科会） ※詳細は、本誌14ページをご覧ください	講義室101～109 ワークショップ2 レクチャーホール AV講義室
<<移動・休憩 10分>>		
14:55～16:00	中国・韓国のユネスコスクールでの活動事例紹介 中国：李 荔萍（北京師範大学附属実験中学教育調査部長） 韓国：チェ・チョンア（慶尚南道金海市立石峰初等学校教諭）	大講義室
16:00～16:45	テーマ別交流研修会の報告 ファシリテーター：税所 要章（東京都教職員研修センター教授） 棚橋 乾（東京都多摩市立連光寺小学校校長） ネットワーク構築についての報告 住田 昌治（神奈川県横浜市立永田台小学校校長）	
16:45～17:15	第7回ESD大賞表彰式・閉会式	

会場案内

自然科学本館 1F



ランチョンセッション【11:45～12:45】

	大講義室	レクチャーホール	AV講義室
11:45～ 12:15	イオントップバリュ株式会社	ネスレ日本株式会社	株式会社ユニクロ
12:15～ 12:45	ネスレ日本株式会社	株式会社ユニクロ	イオントップバリュ株式会社

テーマ別交流研修会【13:00～14:45】

- | | |
|----------------|----------------|
| 第1分科会：レクチャーホール | 第7分科会：ワークショップ2 |
| 第2分科会：AV講義室 | 第8分科会：講義室105 |
| 第3分科会：講義室101 | 第9分科会：講義室106 |
| 第4分科会：講義室102 | 第10分科会：講義室107 |
| 第5分科会：講義室103 | 第11分科会：講義室108 |
| 第6分科会：講義室104 | 第12分科会：講義室109 |

※詳細は、本誌14ページをご覧ください。

復路（金沢駅行き）バス時刻表

	金沢大学 角間	金沢大学 中央	金沢大学 自然研前	兼六園下・ 金沢城	香林坊	武蔵ヶ辻・ 近江町市場前	金沢駅東口
通常	17:00	17:01	17:03	17:15	17:21	17:26	17:38
通常	17:10	17:11	17:13	17:26	17:30	17:35	17:48
臨時	17:30	17:31	17:33	17:46	17:50	17:55	18:08
臨時	17:40	17:41	17:43	17:56	18:00	18:05	18:18
通常	17:45	17:46	17:48	18:00	18:06	18:11	18:23
通常	18:20	18:21	18:23	18:36	18:40	18:45	18:58
通常	18:38	18:39	18:41	18:53	18:59	19:04	19:16
臨時			18:51 (始発)	19:03	19:09	19:14	19:27

※閉会の時間に合わせ、臨時便を運行しております。
会場最寄りのバス停は、「金沢大学自然研前」です。

ESDの更なる推進に向けて 10:00～10:15

「ESDに関するユネスコ世界会議」が開催されてから2年、我が国が提唱した「国連ESDの10年」の後継枠組である「ESDに関するグローバル・アクション・プログラム」の下、ユネスコを主導機関として、現在、世界中でESDに関する様々な取組が展開されています。

現在、世界各国は、昨年9月に策定された、2030年を期限とする、先進国を含む国際社会全体の開発目標である「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に向け、取組を進めています。こうした中、ESDに取り組むことはSDGs全体を学ぶことにつながることから、ESDの推進はSDGs達成に寄与するものとして、今まで以上のその意義が注目されており、我が国でも新たな施策を行っています。

政府全体としては、「我が国における『ESDに関するグローバル・アクション・プログラム』実施計画（ESD国内実施計画）」が平成28年3月に策定され、関係省庁を中心にESDに関する活動が行われています。この中には、文部科学省と環境省が連携して実施している「ESD推進ネットワーク」の構築や「グローバル人材の育成に向けたESDの推進事業」など、省庁の枠を越えた事業や、学校と地域の連携を促す事業もあります。

文部科学省においては、先進的な取組を行うユネスコスクール等を支援するESD重点校形成事業が開始されるとともに、ユネスコスクールを中心とするESDの充実に引き続き取り組んでいます。また、本年3月には、ESDに関する研修を企画・実施する指導主事の方や学校管理職の先生方等を主な対象とし、ESDの意義や学校でのESDの具体的実践方法等を伝えることを目的とした「ESD推進の手引」を作成し、各都道府県教育委員会等にその活用を促すとともに、本手引を活用した研修を行う事業を全国で実施しています。こうした取組を通じて、ユネスコスクールに加えて、ユネスコスクール以外の学校や、更には企業や地域社会においても、ESDの理念を踏まえた活動が推進されるよう、引き続き取組を進めてまいります。

これまでの取組の一つの成果として、本年10月には、我が国の財政支援で創設された「ユネスコ/日本ESD賞」について、岡山ESD推進協議会の取組が、世界120件の応募の中から選ばれた3件の受賞プロジェクトの一つとして表彰されました。このように、我が国におけるESDの取組については、世界をリードしていくことが期待されています。

「国連ESDの10年」の間に普及が進んだESDは、今後は、更なる普及とともに、個々の活動の充実が期待されています。ユネスコスクールは、ESDの活動を具体化させる鍵となる場所であり、今後も、これまでの活動の蓄積を生かし、新たな取組が生まれていくよう、文部科学省としても、支援を行ってまいりたいと考えています。

文部科学省

パネルディスカッション

「つなぐー全国へ、世界へ、そして次世代へ、未来へ」 10：15～11：30

我が国のESDの推進拠点であるユネスコスクールは、すでに1,000校近くに達し、世界最多国となり、国際的にもその活動に注目が寄せられています。そのユネスコスクールの連携が昨年より大きなテーマとなり、ユネスコスクール同士、地域、自治体、企業、そして海外へと連携が着実に進められています。単なる量の拡大だけではなく、相互の緊密な交流連携に根差した次のステージに向けたステップを求められる段階となっています。

そこで、ユネスコスクールを軸に有機的な広がりを展開している2つの組織からの実践報告をもとに、「つなぐー全国へ、世界へ、そして次世代へ、未来へ」をテーマに、連携によりさらに広がるESDの意義、役割、可能性などを検討します。

<発表者>

鈴木 克徳 金沢大学国際基幹教育院教授、北陸ESD推進コンソーシアム事務局

望月 浩明 神奈川県立有馬高等学校教諭、神奈川県ユネスコスクール連絡協議会事務局長

<コーディネーター>

及川 幸彦 東京大学海洋アライアンス機構主幹研究員、日本ユネスコ国内委員会委員

テーマ別交流研修会 13:00～14:45

分科会 (教室)	テ ィ マ ・ タ イ ト ル	事例発表者
第1分科会 (レクチャーホール)	ESDの浸透、校内連携(幼小) 「地域に学び、大地と触れ合い、伝統の継承と 感謝の心の育成を図る地産地消の農園活動」	福岡県北九州市立すがお小学校 主幹教諭 吉田 安孝
第2分科会 (AV講義室)	ESDの浸透、校内連携(中高) 「ホールスクールアプローチを目指して」	宮城県仙台二華高等学校 教諭 石森 広美
第3分科会 (講義室101)	地域連携(幼小) 「本物との出会いが地域を未来につなぐ子を育む」	石川県金沢市立大野町小学校 教諭 永井 重輝
第4分科会 (講義室102)	地域連携(中高) 「一持続可能な社会を目指して～「未来に繋げ、二名のバトン」 ～地域連携で取り組む世界遺産学習と 防災意識を高める活動～」	奈良県奈良市立二名中学校 教頭 江村 圭造
第5分科会 (講義室103)	教科とのリンク 「教師個人や教科での指導の工夫」	東京都立杉並総合高等学校 教諭 藤野 明彦
第6分科会 (講義室104)	学校間交流 「学校を開く」	東京都江東区立八名川小学校 教諭 堀内 貴子 教諭 小野瀬悠里
第7分科会 (ワークショップ2)	企業・NPO等との連携 「企業・NPO等との連携」	愛知県立愛知商業高等学校 教諭 片山 峰高
第8分科会 (講義室105)	グローバル人材の育成とESD 「ESDマインドを持った国際人の育成に向けて」	名古屋国際中学校・高等学校 教諭 内藤 圭祐
第9分科会 (講義室106)	ESDの評価 「ESDの学習と評価」	東京都多摩市立東愛宕中学校 校長 千葉 正法
第10分科会 (講義室107)	ESDの目標(SDGs、GAP、岡山宣言など)への対応 「ESDの推進と授業改善」	東京都大田区立大森第六中学校 指導教諭 柴崎 裕子
第11分科会 (講義室108)	教育委員会との連携・取組 「人とつなぎ、未来へつなぐ、豊橋の教育 ～教育委員会、地域ユネスコ協会との連携でめざす ESDホール・シティー・アプローチ～」	愛知県豊橋市立章南中学校 校長 山本 武志
第12分科会 (講義室109)	学習指導要領とESD 「育てたい能力・態度の育成を目指したESD授業づくり」	石川県金沢市立三馬小学校 教諭 田中 哲也

第1分科会：ESDの浸透、校内連携(幼小)

地域に学び、大地と触れ合い、 伝統の継承と感謝の心の育成を図る地産地消の農園活動

吉田 安孝（福岡県北九州市立すがお小学校 主幹教諭）



田んぼと夏野菜の間の畝でサツマイモを植える全校児童

本実践では、地産地消の農園活動を推進し、地域に学びながら大地と触れ合い、大地の恵みや地域の方への感謝の心を育成し、自らの生活の在り方を追究していくことをねらう。そのために、1学期に児童一人一人が自ら選んで夏野菜を育てたり、2学期に学年を割り当てて冬野菜を育て、ご飯と団子汁を作って会食する収穫祭を開催したりする。学年ごとの取組としても、地域の方に学びながら、2年生は小麦を育てて団子汁の団子を作ったり、5年生は米を育てて稲藁でしめ縄を作ったりするなど、充実した農園活動が位置付いている。

このような年間を通した活動で、児童は大地の恵みに感謝する心を育み、野菜の偏食を改善したり、辛いことや苦手なことでも最後まで取り組んでいったりすることができるようになった。まさに、持続可能な社会の構築に向かう実践力を高めることにつながったのである。

第2分科会：ESDの浸透、校内連携(中高)

ホールスクールアプローチを目指して

石森 広美（宮城県仙台二華高等学校 教諭）



つばきアクティビティのイメージ

ESDや国際理解教育、平和教育等の価値を伴う教育を実践する際には、教職員の共通理解の構築と校内連携が最重要かつ不可欠である。しかし、教員集団は多様な考えを持った個々の集合体であり、教育において重視したい点はそれぞれ異なる。そこに共通の「価値」を中心軸に据え、多彩な教育活動を展開することは容易ではない。また、あるテーマに焦点化して自分の意見を率直に述べ合う機会は少なく、問題点を発掘しにくい。さらに、個々の実践が教育課程の中で統合化されていかず、断片的に終わりがちである。

こうした問題を踏まえ、2つの新たな試みを実施した。一つは、一方的な講義形式だった教員研修会を見直し、本音を気軽につぶやくアクティビティを通して、共通理解の阻害要因を探ろうとした。もう一つは、教育課程の中で各教科や学校行事とリンクして進めるための包括的な年間予定・シラバス作成に着手したことである。手立てはまだ不十分であるが、一つの試行的取組として紹介したい。

第3分科会：地域連携（幼小）

本物との出会いが地域を未来につなぐ子を育む

永井 重輝（石川県金沢市立大野町小学校 教諭）



本校では、地域の伝統文化についての学習を中心に、環境問題や生物多様性、防災学習、国際理解学習にも取り組んでいる。

低学年は、剣玉や独楽といった伝統的な遊びを校区のお年寄りから教わり、楽しんでいる。中学年や高学年は獅子舞や悪魔祓いといった伝統芸能を保存会の方から教わったり、和菓子や醤油といった伝統産業について体験も交えて教わったりしながら、これまで受け継がれてきた伝統の大切さや受け継ぐことの難しさについて考えている。

高学年では、今年度から海洋教育として、生物多様性や防災についての学習に本格的に取り組んでいる。それらの学習においては、校区の方々だけでなく、市役所や近隣の図書館と連携して学習を進めている。

学校と地域が協力して学習を行うことで、本物にふれる機会が得られる。本物にふれるからこそ、その物や人の大切さを実感したり、受け継いだり守ったりすることの難しさを感じることができると考えている。

第4分科会：地域連携（中高）

－持続可能な社会をみざして－

「未来に繋げ、二名のバトン」

～地域連携で取り組む世界遺産学習と防災意識を高める活動～

江村 圭造（奈良県奈良市立二名中学校 教頭）



世界遺産のまち、奈良の魅力を、観光で訪れる海外の方々に発信する英語ガイド活動を始めて5年になる。異文化の方々に奈良の良さを紹介し、コミュニケーションをすることを通して、地元奈良の魅力を再認識する活動である。この活動は地域の方々の協力が欠かせない。地域コーディネーターや二名公民館、奈良ガイドクラブ、天理大学等様々な方々と共に実施している。

平成26年本校生徒会本部の3名が仙台市を訪れ、被災地の中学生と交流した。彼らが学んだことは、地域防災の一翼を中学生が担うことの大切さであった。奈良に戻り、防災生徒集会を開催し、全校生に訴えた。現地で紹介された「かまど型ベンチ」を校庭に作成し、地域の方々と共に豚汁200食をつくった。中学校での取組を契機として、校区の2小学校でも「かまど型ベンチ」が作られた。これらの活動で、二名中学生に対する地域の方々の期待を実感した。今後も、地域の方々と共に考え、行動する、持続可能な社会の担い手を育成していきたい。

第5分科会：教科とのリンク

教師個人や教科での指導の工夫

藤野 明彦（東京都立杉並総合高等学校 教諭）



都立高校統廃合計画で設立された総合学科で、「進学指導」の枠外にあっても都立初のオーストラリア姉妹校との相互訪問など国際交流のパイロット校的＝「グローバル」な実績をもつ。2012年度よりユネスコスクールに加盟、国際交流基金のJENESYS：中国高校生訪日団や、様々な組織・団体の要請を受け、毎月のように海外（台湾、韓国、中国、米国、仏）からの訪問がある。授業やクラブ活動への参加や長期・短期の留学生との交流から、日常の中に国際交流が存在する。これを更に「教科」に結びつけた実践報告である。義務制学校のような「学校全体としてのアプローチ」は難しいが、担当者個人や教科（地歴科及び旧社会科）での工夫（Whole Fujino approach）、学校設定科目「国際ボランティア」やこれを応用したトビタテ留学Japanへの応募とインドネシア孤児院での活動と報告・広報活動や、「課題研究」での論文指導とプレゼンテーションや外部の懸賞コンテスト等への積極的な応募への指導を展開してきた。

第6分科会：学校間交流

学校を開く

堀内 貴子（東京都江東区立八名川小学校 教諭）
小野瀬 悠里（東京都江東区立八名川小学校 教諭）



江東区立八名川小学校は、平成24年度から27年度までの4年間に全国176の学校や教育委員会の他、政府のESD円卓会議を含めた87の関係機関や大学等との間で、様々な交流を進めてまいりました。

それは、「八名川まつり」や「ESDパワーアップ交流会」を中心とした交流だけでなく、校内研究の年間予定を公開し、研究会への参加や学校訪問を受け入れたり、講師として招かれたりする等、開かれた学校づくりを進めてきた成果でもあります。海外との交流ではESDカレンダーが大きな役割を果たしております。

また、学校を開くという発想は、学年や学級をも開き、「交流を通して子どもたちの豊かな学びを創る」という姿勢等をも生み出しております。

今回の発表では、「ESDパワーアップ交流会」の良さや進め方のノウハウと、ユネスコスクールという枠にとらわれずに近隣の学校と交流を進めている様子とをご覧いただこうと思います。ご期待ください。

第7分科会：企業・NPO等との連携

企業・NPO等との連携

片山 峰高（愛知県立愛知商業高等学校 教諭）



国際交流：SERI PUTERI（マレーシア）

1 取組のねらい 今日、経済のグローバル化や国際競争の進展は産業界の急速な技術革新や情報化、就業形態の多様化などに伴い、職業人として求められる資質・能力も大きく変化している。

本校はユネスコスクールとして、ESD活動を推奨するとともに企業や地域と連携し、課題提案・解決能力、コミュニケーション能力、実践力を育成し、グローバルで活躍できる人材育成を目指している。

2 取組事例 (1) 都市型養蜂 (2) 海外インターシップ (3) 国際交流 (4) ビジネスプラン (5) フリーペーパー・広告作成 (6) 商品開発 (7) 観光

3 実施上の利点 (1) 地域の活性化に貢献するプロジェクトを目指し、地域を担う人材を育成できる。(2) ESDの視点から地域や国境を越えた国際平和活動を展開できる。(3) 課題提案・解決能力、コミュニケーション能力を育成し、グローバルに活躍できる人材を育成できる。(4) チャレンジ精神を身に付けさせることができる。(5) ビジネスの創造力・課題提案・解決能力、商品開発力を育成することができる。

4 今後の課題 (1) 各取組を学校全体で行うように拡大させる。(2) 実践機会を増やす。(3) より多くの企業との連携を図る。

第8分科会：グローバル人材の育成とESD

ESD マインドを持った国際人の育成に向けて

内藤 圭祐（名古屋国際中学校・高等学校 教諭）



名古屋国際中学校・高等学校では、「世界と日本の未来を担う国際人」となる生徒育成を目指し、教育活動に取り組んでいます。3つの探究テーマ「多文化共生と減災」「経済活動と貧困」「社会生活と循環」を設定し、社会課題に対する実践的なアプローチを展開しています。

今回の分科会では、教科教育、学校行事、課外活動の観点から本校における実践事例をご紹介します。

教科教育：SIA特論（SIAとはSustainability in Action!の略）

今年度より新規開講した学校設定科目です。アクティブ・ラーニング形式を採用し、高校課程にて探究テーマへの理解を深めます。

学校行事：国際理解研修

中学3年次・高校2年次での海外研修について、探究テーマに沿う研修行程の検討とともに、事前・事後指導の充実を図ります。

課外活動：Kokusai Friend Coffee

地域の企業・NPOと連携しながら、フェアトレードやカーボンオフセットを利用した本校独自の商品を生徒主体で開発し、文化祭にて販売学習を実施します。

第11分科会：教育委員会との連携・取組

「人をつなぎ、未来へつなぐ、豊橋の教育」

～教育委員会、地域ユネスコ協会との連携でめざすESDホール・シティー・アプローチ～

山本 武志（愛知県豊橋市立章南中学校 校長）



愛知県の東部に位置する豊橋市は、人口38万人の中核市であり、530運動発祥の地として知られている。小学校52校、中学校22校の計74校の公立小中学校、さらに県立聾学校1校、私立高校1校の計76校がユネスコスクールに加盟している。

小中学校の全校加盟のきっかけは、平成26年に愛知県で開催された「ESDに関するユネスコ世界会議」である。県をあげてESDを推進しようという機運の盛り上がりの中、すでに本市では全小中学校でESDの理念と同様な取組をしていたために、豊橋市教育委員会が各校に呼びかけ、全校加盟が実現したのである。

本校でも、十数年前より地域の特性を生かした環境学習に取り組んでおり、平成25年6月、愛知県の東三河の中学校では最初にユネスコスクールに認定された。市役所や教育委員会の支援を得ながら持続、発展させてきた本校の特色ある教育活動をとおして本市のめざすESDの姿を紹介する。

第12分科会：学習指導要領とESD

育てたい能力・態度の育成を目指したESD授業づくり

田中 哲也（石川県金沢市立三馬小学校 教諭）

プログラムの流れ（総時数12時間扱い）		
時間	題材名	活動・学習内容
1時間	「伏見川はサケの放流ができるくらい美しい川なのか」を考える	「サケの放流について知る。伏見川がサケが住める川なのか」考え、伏見川を観察する。
2時間	川の水质調査 川の上下 下流のつながりを知る	川の水质調査（水生物調査、バックテスト） 川の上流 下流のつながりを知る 「本当にサケを放流してもいいか」話し合う。
3時間	「サケを放流してもいいか」を明らかにする	市役所の方に質問する。 川の魚の卵や稚魚の「サケを守り続けてきたこと」を知る。
4時間	「伏見川を守り続けるために何が出来るのか」	伏見川をどのような川にしていきたいか、守り続けるためにできることを話し合う。
5時間	上流の森林見学	森林の役割を知る。森と川のつながりを知る。
6時間	伏見川と地域の人のつながりを知る	地域の人がこれまで、伏見川をどのように守ってきたのかを調べる。三馬公民館の人に聞く。
7時間	「伏見川を守り続けるために何が出来るのか」を考える	伏見川を守り続けるために何が出来るのかを考える。 「伏見川宣言」をつくる。
8時間	地域の人の伏見川に対する思いを知る	「伏見川宣言」を発表する。 地域の人の思いを知る。 「伏見川宣言」をつくる。
9時間	「伏見川を石川No.1の川にするには」	石川No.1の川にするには、「自然を守る」、「防災」を定めるのどちらが大切かについて話し合う。 「伏見川宣言」の意をどう伝えるか。
10-11時間	発表会準備	学習をふりかえり、まとめる。発表方法を考える。
12時間	学習発表会	学習の成果を、保護者、地域の方に伝える。



地域の課題について討論する授業

【実践の概要】 学習指導要領とESDの観点を踏まえ、次の3点を意識して授業づくりを行った。①総合的な学習を軸に他教科を横断する授業づくり ②育てたい能力・態度を明確にした単元構成 ③地域と関わり、地域に発信する提案型の授業づくり

【実践の内容】 単元名 「つながりに気づく、つながりを築く ～ふるさとの伏見川を守り続けるためには～」 対象学年 小学校5年生 32名

（授業の内容） 三馬小学校では、毎年市役所からサケの卵をもらい、育て、学校近くの伏見川に放流している。「伏見川にサケを放流して本当に大丈夫なのかな」という児童の疑問から授業はスタートする。伏見川はきれいな川なの？昔と違う所はどこ？上流、中流、下流の状況はどう違うの？地域の人は伏見川をどう思っているのだろうか？児童の調べ学習が進む。森林組合、漁業組合、公民館の人にインタビューに出かけたり、森や海に行ったり、映像を見たり、そして児童は気づく。「人と川、川の生き物はつながっている。伏見川を石川県No.1の川にしたい」。児童が作成した自慢の「伏見川宣言」。たくさんの人に伝えたいという思いがあふれていた。

【実践を終えて】 ①地域のSD（持続発展するため）の課題を核として、学習を進めたこと「地域の川をなんとかしたい！」という思いで学習に取り組めた。②ESDで育てたい能力・態度を明確にして単元計画に位置づけたことで、その力を育めた。③地域の人や場所に繰り返し関わり、「伏見川宣言」を地域に提案できたことで子ども達が大きな満足感を得ていた。

中国・韓国のユネスコスクールでの活動事例紹介

14：55～16：00

ユネスコスクール・ネットワークを活用して、世界中の学校と生徒間・教員間の交流を通じ、情報や体験を分かち合うことはユネスコスクールの大切な活動目的の一つです。

本年1月に開催された日中韓教育大臣会合では、馳浩前文部科学大臣から、両国の教育大臣に対し、日中韓の3か国がそれぞれ教育分野におけるユネスコ活動を推進してきたことを踏まえ、第8回ユネスコスクール全国大会に両国のユネスコスクール教員をお招きしたいと提案がありました。これに対し、中韓の両国からも賛同を得て、今回、お二人の先生の招へいが実現しました。

本日は、お招きしたお二人から、中韓両国の各ユネスコスクールの活動内容や課題を紹介していただきます。それぞれの事例共有を図り、他国の活動をより深く知るとともに、日本のユネスコスクールの取組を振り返る機会とし、今後のユネスコスクールの活動や交流について考えます。

<招へい教員>

中国



北京師範大学附属実験中学
教育調査部長（3年生・中国語担当）

李 荔萍（リ リーピン）

韓国



キョンサンナムド キメ ソクボン
慶尚南道金海市立石峰初等学校
教諭（4年生担任）

チェ・チョンア

イオントップバリュ株式会社



若い力と築く持続可能な社会 「買い物が未来を変える」

イオン株式会社は地域社会の、そして国際社会の一員として社会貢献活動を行っております。その中で生まれたイオンのプライベートブランド「トップバリュ」は、「小売業は平和産業である」という理念を商品としてカタチにし、買い物を通じてお客さまと向き合い、お客さまの声から商品開発を行ってきました。

近年では、フェアトレードを中心とした「誰かの為に買い物がしたい」「誰かの為の商品開発をしたい」という若い世代の声を受け、全国の先生方と連携して出張授業を行っています。授業では、社会や環境の持続可能性に配慮して調達した商品を通じ、持続可能な社会の担い手として倫理的商品を選ぶ力を養うことができます。さらには、毎日の買い物を通じて、子供たちが社会の中で自分の役割や存在価値を感じたり、広い視野で「世界の中の日本」を捉えるきっかけづくりをお手伝いしています。

「地域」の一員としてのイオンを、ESDの実践の場として今後も広く活用して頂きたいと考えております。

<問い合わせ先>

イオントップバリュ株式会社 マーケティング本部 有本幸泰 E-mail : arimoto-y@aeonpeople.biz



ネスレ日本株式会社



自分のからだは自分でつくる 「ネスレ ヘルシーキッズ プログラム」

「ネスレ ヘルシーキッズ プログラム」はネスレの共通価値創造(CSV:Creating Shared Value)の3つの注力エリアの1つ「栄養・健康・ウェルネス」の主要な取組のひとつであり、栄養プログラムと運動プログラムで構成されています。2015年末時点で、既に84カ国で展開されています。日本では「自分のからだは自分でつくる」をコンセプトに活動し、2015年末までに、延べ6,000校を超える小学校、120万人を超える児童に教材を提供しています。

栄養プログラムでは食べることの意味、食べ物の働きや栄養バランス、丈夫な骨について学び、運動プログラムでは栄養の知識を使ってからだを動かす「ヘルシーキッズ鬼ごっこ」、限られたスペースで一人でもできる「ヘルシーキッズBRTプログラム」、地域コミュニティーでの異世代間の交流も可能な「ヘルシーキッズ健康卓球」に取り組み、持続可能な社会の担い手としての子どもたちの健康に貢献します。

<問い合わせ先>

一般社団法人ニュートリション運動推進会議子どもの健康づくり委員会
TEL:03-3541-6362 <http://www.ugoku-taberu.com>



“届けよう、服のチカラ” プロジェクト

“届けよう、服のチカラ”プロジェクトは、ユニクロが行う「全商品リサイクル活動」の一環として、2013年から実施しています。回収した衣料は主に、UNHCR（国連難民高等弁務官事務所）を通じ、世界中の難民・避難民のもとに届けられます。

本プロジェクトでは、まずユニクロ社員が出張授業を実施し、服のもつ役割や、寄贈先である難民・避難民の課題についてレクチャーをします。その後、児童・生徒がポスターなどを作成して校内や地域に告知をし、衣料の回収を行ないます。衣料の寄贈後には、ユニクロより難民キャンプでの寄贈レポートを共有します。

2016年度は全国47都道府県の小中高271校、約30,000人が参加し、難民キャンプの子どもたちへメッセージを届ける活動や参加校の先生が集う活動報告会も新たに実施しています。

先生からは、「国際問題への関心・理解を深められた。」「地域とのつながりが強くなった。」「社会貢献への意識が変わった。」などのご好評を頂いております。今後もユニクロは、本プロジェクトを通じて未来を担う子どもたちの育成に努めていきます。

<問い合わせ先>

“届けよう、服のチカラ”プロジェクト事務局 TEL:03-5565-6551 (土日祝日を除く10:00-18:00)

E-mail: fukunochikara@fastretailing.com



ユネスコスクール加盟校（2016年10月現在）

区分	学 校 名	都道府県	市町村
幼 稚 園	愛国フレンド幼稚園	北海道	釧路市
	湖畔幼稚園	北海道	釧路市
	みはらフレンド幼稚園	北海道	釧路市
	わかばフレンド幼稚園	北海道	釧路市
	清泉幼稚園	北海道	室蘭市
	羅臼町立春松幼稚園	北海道	目梨郡
	羅臼町立羅臼幼稚園	北海道	目梨郡
	気仙沼市立唐桑幼稚園	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立馬籠幼稚園	宮城県	気仙沼市
	清和大学附属八重原幼稚園	千葉県	君津市
	新潟大学教育学部附属幼稚園	新潟県	長岡市
	かおり幼稚園	山梨県	甲斐市
	愛知教育大学附属幼稚園	愛知県	名古屋市
	名古屋市立桶狭間幼稚園	愛知県	名古屋市
	名古屋市立神の倉幼稚園	愛知県	名古屋市
	奈良市立富雄北幼稚園	奈良県	奈良市
	奈良市立二名幼稚園	奈良県	奈良市
	奈良市立都跡幼稚園	奈良県	奈良市
	奈良市立六条幼稚園	奈良県	奈良市
小 学 校	北海道教育大学附属札幌小学校	北海道	札幌市
	厚岸町立太田小学校	北海道	厚岸郡
	石狩市立生振小学校	北海道	石狩市
	石狩市立双葉小学校	北海道	石狩市
	恵庭市立松恵小学校	北海道	恵庭市
	江別市立対雁小学校	北海道	江別市
	小樽市立高島小学校	北海道	小樽市
	北海道教育大学附属釧路小学校	北海道	釧路市
	更別村立更別小学校	北海道	河西郡
	千歳市立末広小学校	北海道	千歳市
	千歳市立緑小学校	北海道	千歳市
	当別町立弁華別小学校	北海道	当別町
	羅臼町立春松小学校	北海道	目梨郡
	羅臼町立羅臼小学校	北海道	目梨郡
	留寿都村立留寿都小学校	北海道	虻田郡
	宮城教育大学附属小学校	宮城県	仙台市
	石巻市立鮎川小学校	宮城県	石巻市
	大河原町立大河原小学校	宮城県	柴田郡
	大河原町立大河原南小学校	宮城県	柴田郡
	大河原町立金ヶ瀬小学校	宮城県	柴田郡
	大崎市立大貫小学校	宮城県	大崎市
	大崎市立鬼首小学校	宮城県	大崎市
	大崎市立鹿島台小学校	宮城県	大崎市
	大崎市立鳴子小学校	宮城県	大崎市
	大崎市立沼部小学校	宮城県	大崎市
	角田市立東根小学校	宮城県	角田市
	栗原市立高清水小学校	宮城県	栗原市
	気仙沼市立大島小学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立大谷小学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立面瀬小学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立唐桑小学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立九条小学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立気仙沼小学校	宮城県	気仙沼市
気仙沼市立小泉小学校	宮城県	気仙沼市	
気仙沼市立小原木小学校	宮城県	気仙沼市	
気仙沼市立鹿折小学校	宮城県	気仙沼市	
気仙沼市立新城小学校	宮城県	気仙沼市	
気仙沼市立月立小学校	宮城県	気仙沼市	
気仙沼市立津谷小学校	宮城県	気仙沼市	
気仙沼市立中井小学校	宮城県	気仙沼市	
気仙沼市立階上小学校	宮城県	気仙沼市	
気仙沼市立馬籠小学校	宮城県	気仙沼市	

区分	学 校 名	都道府県	市町村
小 学 校	気仙沼市立松岩小学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立水梨小学校	宮城県	気仙沼市
	白石市立大鷹沢小学校	宮城県	白石市
	白石市立小原小学校	宮城県	白石市
	白石市立斎川小学校	宮城県	白石市
	白石市立白川小学校	宮城県	白石市
	白石市立白石第一小学校	宮城県	白石市
	白石市立白石第二小学校	宮城県	白石市
	白石市立深谷小学校	宮城県	白石市
	白石市立福岡小学校	宮城県	白石市
	大和町立鶴巣小学校	宮城県	黒川郡
	富谷町立日吉台小学校	宮城県	黒川郡
	丸森町立金山小学校	宮城県	伊具郡
	新庄市立新庄小学校	山形県	新庄市
	新庄市立沼田小学校	山形県	新庄市
	新庄市立北辰小学校	山形県	新庄市
	会津若松市立川南小学校	福島県	会津若松市
	いわき市立四倉小学校	福島県	いわき市
	須賀川市立白方小学校	福島県	須賀川市
	須賀川市立長沼東小学校	福島県	須賀川市
	只見町立朝日小学校	福島県	南会津郡
	足利市立東山小学校	栃木県	足利市
	前橋市立大胡東小学校	群馬県	前橋市
	高崎市立六郷小学校	群馬県	高崎市
	藤岡市立鬼石北小学校	群馬県	藤岡市
	藤岡市立鬼石小学校	群馬県	藤岡市
	藤岡市立神流小学校	群馬県	藤岡市
	藤岡市立日野小学校	群馬県	藤岡市
	藤岡市立平井小学校	群馬県	藤岡市
	藤岡市立藤岡第二小学校	群馬県	藤岡市
	藤岡市立美九里西小学校	群馬県	藤岡市
	藤岡市立美九里東小学校	群馬県	藤岡市
	藤岡市立美土里小学校	群馬県	藤岡市
	さいたま市立新開小学校	埼玉県	さいたま市
	熊谷市立久下小学校	埼玉県	熊谷市
	熊谷市立佐谷田小学校	埼玉県	熊谷市
	蓮田市立蓮田中央小学校	埼玉県	蓮田市
	千葉市立白井小学校	千葉県	千葉市
	市川市立稲越小学校	千葉県	市川市
	市川市立大野小学校	千葉県	市川市
	市川市立鶴指小学校	千葉県	市川市
	市川市立中山小学校	千葉県	市川市
市原市立辰巴台西小学校	千葉県	市原市	
成田市立公津の杜小学校	千葉県	成田市	
荒川区立尾久宮前小学校	東京都	荒川区	
大田区立赤松小学校	東京都	大田区	
葛飾区立青戸小学校	東京都	葛飾区	
江東区立東雲小学校	東京都	江東区	
江東区立八名川小学校	東京都	江東区	
新宿区立西戸山小学校	東京都	新宿区	
杉並区立西田小学校	東京都	杉並区	
世田谷区立中里小学校	東京都	世田谷区	
東京学芸大学附属大泉小学校	東京都	練馬区	
聖心女子学院初等科	東京都	港区	
目黒区立五本木小学校	東京都	目黒区	
稲城市立稲城第一小学校	東京都	稲城市	
稲城市立稲城第二小学校	東京都	稲城市	
稲城市立稲城第三小学校	東京都	稲城市	
稲城市立稲城第四小学校	東京都	稲城市	
稲城市立稲城第六小学校	東京都	稲城市	
稲城市立稲城第七小学校	東京都	稲城市	

区分	学校名	都道府県	市町村
小	稲城市立向陽台小学校	東京都	稲城市
	稲城市立城山小学校	東京都	稲城市
	稲城市立長峰小学校	東京都	稲城市
	稲城市立平尾小学校	東京都	稲城市
	稲城市立若葉台小学校	東京都	稲城市
	小笠原村立小笠原小学校	東京都	小笠原村
	小笠原村立母島小学校	東京都	小笠原村
	清瀬市立清明小学校	東京都	清瀬市
	多摩市立瓜生小学校	東京都	多摩市
	多摩市立大松台小学校	東京都	多摩市
	多摩市立貝取小学校	東京都	多摩市
	多摩市立北諏訪小学校	東京都	多摩市
	多摩市立諏訪小学校	東京都	多摩市
	多摩市立多摩第一小学校	東京都	多摩市
	多摩市立多摩第二小学校	東京都	多摩市
	多摩市立多摩第三小学校	東京都	多摩市
	多摩市立豊ヶ丘小学校	東京都	多摩市
	多摩市立永山小学校	東京都	多摩市
	多摩市立西落合小学校	東京都	多摩市
	多摩市立愛和小学校	東京都	多摩市
	多摩市立東落合小学校	東京都	多摩市
	多摩市立東寺方小学校	東京都	多摩市
	多摩市立聖ヶ丘小学校	東京都	多摩市
	多摩市立南鶴牧小学校	東京都	多摩市
	多摩市立連光寺小学校	東京都	多摩市
	調布市立布田小学校	東京都	調布市
横浜市立幸ヶ谷小学校	神奈川県	横浜市	
横浜市立永田台小学校	神奈川県	横浜市	
横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉小学校	神奈川県	鎌倉市	
学	新潟市立上山小学校	新潟県	新潟市
	新潟市立下山小学校	新潟県	新潟市
	柏崎市立北鱒石小学校	新潟県	柏崎市
	佐渡市立相川小学校	新潟県	佐渡市
	十日町市立飛渡第一小学校	新潟県	十日町市
	新潟大学教育学部附属長岡小学校	新潟県	長岡市
	見附市立今町小学校	新潟県	見附市
	見附市立上北谷小学校	新潟県	見附市
	見附市立葛巻小学校	新潟県	見附市
	見附市立田井小学校	新潟県	見附市
	見附市立名木野小学校	新潟県	見附市
	見附市立新潟小学校	新潟県	見附市
	見附市立見附小学校	新潟県	見附市
	見附市立見附第二小学校	新潟県	見附市
	富山市立光陽小学校	富山県	富山市
	富山市立五福小学校	富山県	富山市
	富山市立寒江小学校	富山県	富山市
	富山市立神通碧小学校	富山県	富山市
富山市立中央小学校	富山県	富山市	
富山市立古沢小学校	富山県	富山市	
富山市立堀川小学校	富山県	富山市	
高岡市立成美小学校	富山県	高岡市	
氷見市立朝日丘小学校	富山県	氷見市	
校	金沢市立浅野川小学校	石川県	金沢市
	金沢市立粟崎小学校	石川県	金沢市
	金沢市立泉小学校	石川県	金沢市
	金沢市立泉野小学校	石川県	金沢市
	金沢市立内川小学校	石川県	金沢市
	金沢市立扇台小学校	石川県	金沢市
	金沢市立大野町小学校	石川県	金沢市
	金沢市立押野小学校	石川県	金沢市
	金沢市立金石町小学校	石川県	金沢市

区分	学校名	都道府県	市町村
小	金沢市立鞍月小学校	石川県	金沢市
	金沢市立小坂小学校	石川県	金沢市
	金沢市立小立野小学校	石川県	金沢市
	金沢市立犀川小学校	石川県	金沢市
	金沢市立四十万小学校	石川県	金沢市
	金沢市立十一屋小学校	石川県	金沢市
	金沢市立新神田小学校	石川県	金沢市
	金沢市立西南部小学校	石川県	金沢市
	金沢市立大徳小学校	石川県	金沢市
	金沢市立田上小学校	石川県	金沢市
	金沢市立千坂小学校	石川県	金沢市
	金沢市立中央小学校	石川県	金沢市
	金沢市立戸板小学校	石川県	金沢市
	金沢市立富樫小学校	石川県	金沢市
	金沢市立長坂台小学校	石川県	金沢市
	金沢市立中村町小学校	石川県	金沢市
	金沢市立西小学校	石川県	金沢市
	金沢市立額小学校	石川県	金沢市
	金沢市立花園小学校	石川県	金沢市
	金沢市立東浅川小学校	石川県	金沢市
	金沢市立伏見台小学校	石川県	金沢市
	金沢市立不動寺小学校	石川県	金沢市
	金沢市立兼六小学校	石川県	金沢市
	金沢市立三谷小学校	石川県	金沢市
	金沢市立緑小学校	石川県	金沢市
	金沢市立南小立野小学校	石川県	金沢市
学	金沢市立三馬小学校	石川県	金沢市
	金沢市立明成小学校	石川県	金沢市
	金沢市立杜の里小学校	石川県	金沢市
	金沢市立森本小学校	石川県	金沢市
	金沢市立森山町小学校	石川県	金沢市
	金沢市立夕日寺小学校	石川県	金沢市
	金沢市立湯涌小学校	石川県	金沢市
	金沢市立米泉小学校	石川県	金沢市
	内灘町立大根布小学校	石川県	河北郡
	内灘町立清湖小学校	石川県	河北郡
	内灘町立鶴ヶ丘小学校	石川県	河北郡
	内灘町立西荒屋小学校	石川県	河北郡
	内灘町立向粟崎小学校	石川県	河北郡
	能美市立粟生小学校	石川県	能美市
	輪島市立三井小学校	石川県	輪島市
	小浜市立内外海小学校	福井県	小浜市
	勝山市立荒土小学校	福井県	勝山市
	勝山市立北郷小学校	福井県	勝山市
	勝山市立鹿谷小学校	福井県	勝山市
	勝山市立成器西小学校	福井県	勝山市
勝山市立成器南小学校	福井県	勝山市	
勝山市立野向小学校	福井県	勝山市	
勝山市立平泉寺小学校	福井県	勝山市	
勝山市立三室小学校	福井県	勝山市	
勝山市立村岡小学校	福井県	勝山市	
坂井市立鳴鹿小学校	福井県	坂井市	
校	南アルプス市立芦安小学校	山梨県	南アルプス市
	南アルプス市立櫛形西小学校	山梨県	南アルプス市
	高山村立高山小学校	長野県	上高井郡

区分	学校名	都道府県	市町村	
小	豊中市立千成小学校	大阪府	豊中市	
	松原市立恵我南小学校	大阪府	松原市	
	松原市立三宅小学校	大阪府	松原市	
	奈良教育大学附属小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立飛鳥小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立帯解小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立佐保川小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立佐保小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立済美小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立済美南小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立鼓阪北小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立鼓阪小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立椿井小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立鶴舞小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立東市小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立鳥見小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立二名小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立都跡小学校	奈良県	奈良市	
	奈良市立柳生小学校	奈良県	奈良市	
	橿原市立今井小学校	奈良県	橿原市	
	橿原市立白檀北小学校	奈良県	橿原市	
	和歌山市立広瀬小学校	和歌山県	和歌山市	
	橋本市立紀見小学校	和歌山県	橋本市	
	橋本市立高野口小学校	和歌山県	橋本市	
	岩美町立岩美北小学校	鳥取県	岩美郡	
	岩美町立岩美西小学校	鳥取県	岩美郡	
	岩美町立岩美南小学校	鳥取県	岩美郡	
	学	岡山市立足守小学校	岡山県	岡山市
		岡山市立伊島小学校	岡山県	岡山市
		岡山市立浮田小学校	岡山県	岡山市
		岡山市立宇野小学校	岡山県	岡山市
		岡山市立開成小学校	岡山県	岡山市
		岡山市立加茂小学校	岡山県	岡山市
		岡山市立旭竜小学校	岡山県	岡山市
		岡山市立螢明小学校	岡山県	岡山市
		岡山市立甲浦小学校	岡山県	岡山市
		岡山市立江西小学校	岡山県	岡山市
		岡山市立興除小学校	岡山県	岡山市
		岡山市立小串小学校	岡山県	岡山市
		岡山市立三敷小学校	岡山県	岡山市
		岡山市立城東台小学校	岡山県	岡山市
		岡山市立庄内小学校	岡山県	岡山市
岡山市立曾根小学校		岡山県	岡山市	
岡山市立第一藤田小学校		岡山県	岡山市	
岡山市立第二藤田小学校		岡山県	岡山市	
岡山市立第三藤田小学校		岡山県	岡山市	
岡山市立高島小学校		岡山県	岡山市	
岡山市立建部小学校		岡山県	岡山市	
岡山市立竹枝小学校		岡山県	岡山市	
岡山市立千種小学校		岡山県	岡山市	
岡山市立津島小学校		岡山県	岡山市	
岡山市立角山小学校		岡山県	岡山市	
岡山市立南輝小学校		岡山県	岡山市	
岡山市立西小学校		岡山県	岡山市	
岡山市立東晴小学校		岡山県	岡山市	

区分	学校名	都道府県	市町村	
小	岡山市立平島小学校	岡山県	岡山市	
	岡山市立福島小学校	岡山県	岡山市	
	岡山市立福田小学校	岡山県	岡山市	
	岡山市立福渡小学校	岡山県	岡山市	
	岡山市立政田小学校	岡山県	岡山市	
	岡山市立御南小学校	岡山県	岡山市	
	岡山市立御休小学校	岡山県	岡山市	
	岡山市立鯉山小学校	岡山県	岡山市	
	倉敷市立粒江小学校	岡山県	倉敷市	
	矢掛町立中川小学校	岡山県	小田郡	
	矢掛町立三谷小学校	岡山県	小田郡	
	矢掛町立矢掛小学校	岡山県	小田郡	
	広島市立大林小学校	広島県	広島市	
	広島市立幟町小学校	広島県	広島市	
	広島市立畑賀小学校	広島県	広島市	
	広島市立戸坂小学校	広島県	広島市	
	広島大学附属東雲小学校	広島県	広島市	
	広島大学附属小学校	広島県	広島市	
	大竹市立栗谷小学校	広島県	大竹市	
	尾道市立山波小学校	広島県	尾道市	
	北広島町立新庄小学校	広島県	山県郡	
	海田町立海田東小学校	広島県	安芸郡	
	熊野町立熊野第一小学校	広島県	安芸郡	
	熊野町立熊野第二小学校	広島県	安芸郡	
	熊野町立熊野第三小学校	広島県	安芸郡	
	熊野町立熊野第四小学校	広島県	安芸郡	
	東広島市立入野小学校	広島県	東広島市	
	福山市立内海小学校	広島県	福山市	
	福山市立駅家西小学校	広島県	福山市	
	三次市立安田小学校	広島県	三次市	
	学	藍住町立藍住北小学校	徳島県	板野郡
		藍住町立藍住西小学校	徳島県	板野郡
		藍住町立藍住東小学校	徳島県	板野郡
		藍住町立藍住南小学校	徳島県	板野郡
		佐那河内村立佐那河内小学校	徳島県	名東郡
		三豊市立下高瀬小学校	香川県	三豊市
		松山市立新玉小学校	愛媛県	松山市
		新居浜市立泉川小学校	愛媛県	新居浜市
		新居浜市立浮島小学校	愛媛県	新居浜市
		新居浜市立大生院小学校	愛媛県	新居浜市
		新居浜市立金子小学校	愛媛県	新居浜市
		新居浜市立金栄小学校	愛媛県	新居浜市
新居浜市立神郷小学校		愛媛県	新居浜市	
新居浜市立角野小学校		愛媛県	新居浜市	
新居浜市立惣開小学校		愛媛県	新居浜市	
新居浜市立高津小学校		愛媛県	新居浜市	
新居浜市立多喜浜小学校		愛媛県	新居浜市	
新居浜市立中萩小学校		愛媛県	新居浜市	
新居浜市立新居浜小学校		愛媛県	新居浜市	
新居浜市立垣生小学校		愛媛県	新居浜市	
新居浜市立船木小学校		愛媛県	新居浜市	
新居浜市立宮西小学校		愛媛県	新居浜市	
新居浜市立若宮小学校		愛媛県	新居浜市	
校		四万十町立七里小学校	高知県	高岡郡
	福岡市立百道浜小学校	福岡県	福岡市	
	大牟田市立天の原小学校	福岡県	大牟田市	
	大牟田市立大牟田中央小学校	福岡県	大牟田市	
	大牟田市立上内小学校	福岡県	大牟田市	
	大牟田市立銀水小学校	福岡県	大牟田市	
	大牟田市立倉永小学校	福岡県	大牟田市	
	大牟田市立白川小学校	福岡県	大牟田市	

区分	学校名	都道府県	市町村
小	大牟田市立大正小学校	福岡県	大牟田市
	大牟田市立高取小学校	福岡県	大牟田市
	大牟田市立玉川小学校	福岡県	大牟田市
	大牟田市立手鎌小学校	福岡県	大牟田市
	大牟田市立天領小学校	福岡県	大牟田市
	大牟田市立中友小学校	福岡県	大牟田市
	大牟田市立羽山台小学校	福岡県	大牟田市
	大牟田市立駛馬北小学校	福岡県	大牟田市
	大牟田市立駛馬南小学校	福岡県	大牟田市
	大牟田市立平原小学校	福岡県	大牟田市
学	大牟田市立三池小学校	福岡県	大牟田市
	大牟田市立みなと小学校	福岡県	大牟田市
	大牟田市立明治小学校	福岡県	大牟田市
	大牟田市立吉野小学校	福岡県	大牟田市
	北九州市立赤崎小学校	福岡県	北九州市
	北九州市立市丸小学校	福岡県	北九州市
	北九州市立鞘ヶ谷小学校	福岡県	北九州市
	北九州市立すがお小学校	福岡県	北九州市
	北九州市立藤松小学校	福岡県	北九州市
	宇城市立小川小学校	熊本県	宇城市
校	宇城市立海東小学校	熊本県	宇城市
	綾町立綾小学校	宮崎県	東諸県郡
	金武町立中川小学校	沖縄県	国頭郡
	札幌市立手稲西中学校	北海道	札幌市
	北海道教育大学附属札幌中学校	北海道	札幌市
	北広島市立西部中学校	北海道	北広島市
	当別町立弁華別中学校	北海道	当別町
	羅臼町立春松中学校	北海道	目梨郡
	羅臼町立羅臼中学校	北海道	目梨郡
	仙台市立南吉成中学校	宮城県	仙台市
中	岩沼市立岩沼中学校	宮城県	岩沼市
	大河原町立大河原中学校	宮城県	柴田郡
	大河原町立金ヶ瀬中学校	宮城県	柴田郡
	大崎市立田尻中学校	宮城県	大崎市
	大崎市立古川北中学校	宮城県	大崎市
	角田市立角田中学校	宮城県	角田市
	気仙沼市立大島中学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立大谷中学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立面瀬中学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立唐桑中学校	宮城県	気仙沼市
学	気仙沼市立気仙沼中学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立小泉中学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立鹿折中学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立条南中学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立津谷中学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立新月中学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立階上中学校	宮城県	気仙沼市
	気仙沼市立松岩中学校	宮城県	気仙沼市
	白石市立小原中学校	宮城県	白石市
	白石市立白川中学校	宮城県	白石市
校	白石市立白石中学校	宮城県	白石市
	白石市立東中学校	宮城県	白石市
	白石市立南中学校	宮城県	白石市
	南三陸町立志津川中学校	宮城県	本吉郡
	大仙市立大曲南中学校	秋田県	大仙市
	新庄市立新庄中学校	山形県	新庄市
	須賀川市立長沼中学校	福島県	須賀川市
	宇都宮市立一条中学校	栃木県	宇都宮市
	足利市立山辺中学校	栃木県	足利市
	前橋市立第六中学校	群馬県	前橋市
藤岡市立小野中学校	群馬県	藤岡市	

区分	学校名	都道府県	市町村
中	藤岡市立北中学校	群馬県	藤岡市
	藤岡市立東中学校	群馬県	藤岡市
	坂戸市立若宮中学校	埼玉県	坂戸市
	蓮田市立蓮田中学校	埼玉県	蓮田市
	成田市立玉造中学校	千葉県	成田市
	大田区立大森第六中学校	東京都	大田区
	大田区立馬込東中学校	東京都	大田区
	江東区立第二南砂中学校	東京都	江東区
	江東区立深川第一中学校	東京都	江東区
	世田谷区立喜多見中学校	東京都	世田谷区
学	世田谷区立駒沢中学校	東京都	世田谷区
	聖心女子学院中等科	東京都	港区
	稲城市立稲城第二中学校	東京都	稲城市
	稲城市立稲城第三中学校	東京都	稲城市
	稲城市立稲城第四中学校	東京都	稲城市
	稲城市立稲城第五中学校	東京都	稲城市
	稲城市立稲城第六中学校	東京都	稲城市
	多摩市立落合中学校	東京都	多摩市
	多摩市立諏訪中学校	東京都	多摩市
	多摩市立青陵中学校	東京都	多摩市
校	多摩市立多摩中学校	東京都	多摩市
	多摩市立多摩永山中学校	東京都	多摩市
	多摩市立鶴牧中学校	東京都	多摩市
	多摩市立東愛宕中学校	東京都	多摩市
	多摩市立聖ヶ丘中学校	東京都	多摩市
	多摩市立和田中学校	東京都	多摩市
	横浜市立市ヶ尾中学校	神奈川県	横浜市
	横浜国立大学教育人間科学部附属鎌倉中学校	神奈川県	鎌倉市
	新潟市立赤塚中学校	新潟県	新潟市
	新潟市立白新中学校	新潟県	新潟市
学	新潟市立巻東中学校	新潟県	新潟市
	新潟市立宮浦中学校	新潟県	新潟市
	新潟市立横越中学校	新潟県	新潟市
	十日町市立松之山中学校	新潟県	十日町市
	長岡市立南中学校	新潟県	長岡市
	新潟大学教育学部附属長岡中学校	新潟県	長岡市
	見附市立今町中学校	新潟県	見附市
	見附市立西中学校	新潟県	見附市
	見附市立見附中学校	新潟県	見附市
	見附市立南中学校	新潟県	見附市
校	南魚沼市立大巻中学校	新潟県	南魚沼市
	富山大学人間発達科学部附属中学校	富山県	富山市
	金沢市立泉中学校	石川県	金沢市
	金沢市立内川中学校	石川県	金沢市
	金沢市立金石中学校	石川県	金沢市
	金沢市立兼六中学校	石川県	金沢市
	金沢市立小將町中学校	石川県	金沢市
	金沢市立紫錦台中学校	石川県	金沢市
	金沢市立芝原中学校	石川県	金沢市
	内灘町立内灘中学校	石川県	河北郡
学	小松市立板津中学校	石川県	小松市
	七尾市立朝日中学校	石川県	七尾市
	七尾市立能登香島中学校	石川県	七尾市
	能美市立根上中学校	石川県	能美市
	勝山市立勝山中中部中学校	福井県	勝山市
	勝山市立勝山南部中学校	福井県	勝山市
	勝山市立勝山北部中学校	福井県	勝山市
	敦賀気比高等学校付属中学校	福井県	敦賀市
	南アルプス市立芦安中学校	山梨県	南アルプス市
	信州大学教育学部附属松本中学校	長野県	松本市
岐阜市立青山中学校	岐阜県	岐阜市	

区分	学校名	都道府県	市町村
中	静岡市立玉川中学校	静岡県	静岡市
	伊豆市立天城中学校	静岡県	伊豆市
	掛川市立北中学校	静岡県	掛川市
	静岡大学教育学部附属島田中学校	静岡県	島田市
	愛知教育大学附属名古屋中学校	愛知県	名古屋市
	名古屋市立菊井中学校	愛知県	名古屋市
	名古屋市立笹島中学校	愛知県	名古屋市
	名古屋市立汐路中学校	愛知県	名古屋市
	名古屋市立宝神中学校	愛知県	名古屋市
	名古屋市立前津中学校	愛知県	名古屋市
	名古屋市立丸の内中学校	愛知県	名古屋市
	名古屋市立若水中学校	愛知県	名古屋市
	安城市立東山中学校	愛知県	安城市
	一宮市立萩原中学校	愛知県	一宮市
	愛知教育大学附属岡崎中学校	愛知県	岡崎市
	岡崎市立新香山中学校	愛知県	岡崎市
	岡崎市立常磐中学校	愛知県	岡崎市
	岡崎市立南中学校	愛知県	岡崎市
	岡崎市立竜南中学校	愛知県	岡崎市
	新城市立作手中学校	愛知県	新城市
	豊田市立藤岡南中学校	愛知県	豊田市
	豊田市立前林中学校	愛知県	豊田市
	学校法人中部大学春日丘中学校	愛知県	春日井市
	豊橋市立石巻中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立五並中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立章南中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立青陵中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立高師台中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立高豊中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立中部中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立東部中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立東陽中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立東陵中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立豊岡中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立南部中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立南陽中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立南稜中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立羽田中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立三川中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立豊城中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立北部中学校	愛知県	豊橋市
	豊橋市立本郷中学校	愛知県	豊橋市
豊橋市立前芝中学校	愛知県	豊橋市	
豊橋市立牟呂中学校	愛知県	豊橋市	
豊橋市立吉田方中学校	愛知県	豊橋市	
三重大学教育学部附属中学校	三重県	津市	
鈴鹿市立神戸中学校	三重県	鈴鹿市	
鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校	三重県	鈴鹿市	
名張市立北中学校	三重県	名張市	
名張市立南中学校	三重県	名張市	
長浜市立西浅井中学校	滋賀県	長浜市	
東近江市立五個荘中学校	滋賀県	東近江市	
彦根市立中央中学校	滋賀県	彦根市	
彦根市立西中学校	滋賀県	彦根市	
大阪市立鶴見橋中学校	大阪府	大阪市	
豊中市立第十一中学校	大阪府	豊中市	
豊中市立第十三中学校	大阪府	豊中市	
豊中市立第二中学校	大阪府	豊中市	
寝屋川市立第十中学校	大阪府	寝屋川市	
松原市立松原第七中学校	大阪府	松原市	
尼崎市立成良中学校	兵庫県	尼崎市	

区分	学校名	都道府県	市町村
中	奈良教育大学附属中学校	奈良県	奈良市
	奈良市立京西中学校	奈良県	奈良市
	奈良市立興東館柳生中学校	奈良県	奈良市
	奈良市立月ヶ瀬中学校	奈良県	奈良市
	奈良市立都南中学校	奈良県	奈良市
	奈良市立富雄中学校	奈良県	奈良市
	奈良市立二名中学校	奈良県	奈良市
	奈良市立平城西中学校	奈良県	奈良市
	奈良市立都跡中学校	奈良県	奈良市
	奈良市立三笠中学校	奈良県	奈良市
	橿原市立畝傍中学校	奈良県	橿原市
	和歌山市立伏虎中学校	和歌山県	和歌山市
	岡山市立足守中学校	岡山県	岡山市
	岡山市立京山中学校	岡山県	岡山市
	岡山市立興除中学校	岡山県	岡山市
	岡山市立光南台中学校	岡山県	岡山市
	岡山市立上道中学校	岡山県	岡山市
	岡山市立上南中学校	岡山県	岡山市
	岡山市立瀬戸中学校	岡山県	岡山市
	岡山市立高島中学校	岡山県	岡山市
	岡山市立建部中学校	岡山県	岡山市
	岡山市立高松中学校	岡山県	岡山市
	岡山市立福田中学校	岡山県	岡山市
	岡山市立福南中学校	岡山県	岡山市
	岡山市立藤田中学校	岡山県	岡山市
	岡山市立操山中学校	岡山県	岡山市
	岡山市立御南中学校	岡山県	岡山市
	広島市立古田中学校	広島県	広島市
	江田島市立三高中学校	広島県	江田島市
	熊野町立熊野中学校	広島県	安芸郡
	熊野町立熊野東中学校	広島県	安芸郡
	山陽学園園中等部	広島県	廿日市市
	如水館中学校	広島県	三原市
	周南市立太華中学校	山口県	周南市
	周南市立和田中学校	山口県	周南市
	防府市立佐波中学校	山口県	防府市
	新居浜市立泉川中学校	愛媛県	新居浜市
	新居浜市立大生院中学校	愛媛県	新居浜市
	新居浜市立川東中学校	愛媛県	新居浜市
	新居浜市立北中学校	愛媛県	新居浜市
	新居浜市立角野中学校	愛媛県	新居浜市
	新居浜市立中萩中学校	愛媛県	新居浜市
新居浜市立西中学校	愛媛県	新居浜市	
新居浜市立東中学校	愛媛県	新居浜市	
新居浜市立船木中学校	愛媛県	新居浜市	
新居浜市立南中学校	愛媛県	新居浜市	
福岡市立元岡中学校	福岡県	福岡市	
大牟田市立甘木中学校	福岡県	大牟田市	
大牟田市立宅峰中学校	福岡県	大牟田市	
大牟田市立勝立中学校	福岡県	大牟田市	
大牟田市立歴木中学校	福岡県	大牟田市	
大牟田市立田隈中学校	福岡県	大牟田市	
大牟田市立橋中学校	福岡県	大牟田市	
大牟田市立白光中学校	福岡県	大牟田市	
大牟田市立松原中学校	福岡県	大牟田市	
大牟田市立米生中学校	福岡県	大牟田市	
北九州市立尾倉中学校	福岡県	北九州市	
北九州市立早鞆中学校	福岡県	北九州市	
武雄市立武雄北中学校	佐賀県	武雄市	
宇城市立不知火中学校	熊本県	宇城市	
大分市立鶴崎中学校	大分県	大分市	

区分	学 校 名	都道府県	市町村
中 学 校	綾町立綾中学校	宮崎県	東諸県郡
	阿久根市立大川中学校	鹿児島県	阿久根市
	北谷町立北谷中学校	沖縄県	中頭郡
中	北海道登別明日中等教育学校	北海道	登別市
	宮城県仙台二華中学校・高等学校	宮城県	仙台市
	仙台育英学園秀光中等教育学校	宮城県	多賀城市
	茨城県立並木中等教育学校	茨城県	つくば市
	新島学園中学校・高等学校	群馬県	安中市
	国際学院中学校高等学校	埼玉県	北足立郡
	渋谷教育学園幕張中学・高等学校	千葉県	千葉市
	市川中学校・市川高等学校	千葉県	市川市
	麗澤中学・高等学校	千葉県	柏市
	東京立正中学校・高等学校	東京都	杉並区
高	立教女学院中学校・高等学校	東京都	杉並区
	昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校	東京都	世田谷区
	田園調布学園中等部・高等部	東京都	世田谷区
	雙葉中学校・高等学校	東京都	千代田区
	東京学芸大学附属国際中等教育学校	東京都	練馬区
	トキワ松学園中学校高等学校	東京都	目黒区
	晃華学園中学校・高等学校	東京都	調布市
	武蔵野女子学院中学校・高等学校	東京都	西東京市
	八王子学園八王子中学・高等学校	東京都	八王子市
	湘南学園中学校・高等学校	神奈川県	藤沢市
貴	新潟県立佐渡中等教育学校	新潟県	佐渡市
	新潟県立燕中等教育学校	新潟県	燕市
	山梨英和中学校・高等学校	山梨県	甲府市
	不二聖心女子学院	静岡県	裾野市
	星陵中学校・高等学校	静岡県	富士宮市
	学校法人栗本学園 名古屋国際中学校・高等学校	愛知県	名古屋市中区
	名古屋大学教育学部附属中・高等学校	愛知県	名古屋市中区
	セントヨゼフ女子学園高等学校・中学校	三重県	津市
	立命館守山中学校・高等学校	滋賀県	守山市
	平安女学院中学・高等学校	京都府	京都市
校	大阪学芸中等教育学校	大阪府	大阪市
	追手門学院中学校高等学校	大阪府	茨木市
	浪速中学校・高等学校	大阪府	大阪市
	帝塚山学院泉ヶ丘中学校高等学校	大阪府	堺市
	神戸大学附属中等教育学校	兵庫県	神戸市
	奈良女子大学附属中等教育学校	奈良県	奈良市
	和歌山県立古佐田丘中学校・橋本高等学校	和歌山県	橋本市
	清心中学校・清心女子高等学校	岡山県	倉敷市
	英数学館中・高等学校(広島加計学園)	広島県	福山市
	広島大学附属中・高等学校	広島県	広島市
等	広島県立広島中学・高等学校	広島県	東広島市
	野田学園中学高等学校	山口県	山口市
	高水高等学校付属中学校/高水高等学校	山口県	岩国市
	学校法人清和学園・清和女子中高等学校	高知県	南国市
	札幌山の手高等学校	北海道	札幌市
	市立札幌大通高等学校	北海道	札幌市
	北海道札幌平岸高等学校	北海道	札幌市
	北海道遠軽高等学校	北海道	紋別郡
	北海道上士幌高等学校	北海道	河東郡
	北海道上ノ国高等学校	北海道	檜山郡
学	北海道留辺蘂高等学校	北海道	北見市
	北海道阿寒高等学校	北海道	釧路市
	北海道清里高等学校	北海道	斜里郡
	北海道斜里高等学校	北海道	斜里郡
	海星学院高等学校	北海道	室蘭市
	北海道羅臼高等学校	北海道	目梨郡
	北海道礼文高等学校	北海道	礼文郡
	盛岡中央高等学校	岩手県	盛岡市

区分	学 校 名	都道府県	市町村
中 学 校	宮城県気仙沼高等学校	宮城県	気仙沼市
	宮城県気仙沼西高等学校	宮城県	気仙沼市
	宮城県富谷高等学校	宮城県	黒川郡
	秋田市立秋田商業高等学校	秋田県	秋田市
	明桜高等学校	秋田県	秋田市
	福島県立安達高等学校	福島県	二本松市
	群馬県立利根実業高等学校	群馬県	沼田市
	筑波大学附属坂戸高等学校	埼玉県	坂戸市
	千葉県立千葉東高等学校	千葉県	千葉市
	千葉県立市川昂高等学校	千葉県	市川市
高	千葉県立国分高等学校	千葉県	市川市
	市原中央高等学校	千葉県	市原市
	千葉県立鎌ヶ谷西高等学校	千葉県	鎌ヶ谷市
	千葉県立佐倉南高等学校	千葉県	佐倉市
	千葉県立流山おおたかの森高等学校	千葉県	流山市
	千葉黎明高等学校	千葉県	八街市
	渋谷教育学園渋谷高等学校	東京都	渋谷区
	東京都立杉並総合高等学校	東京都	杉並区
	筑波大学附属駒場高等学校	東京都	世田谷区
	聖心女子学院高等科	東京都	港区
等	東京都立三田高等学校	東京都	港区
	慶應義塾高等学校	神奈川県	横浜市
	神奈川県立有馬高等学校	神奈川県	海老名市
	富山国際大学付属高等学校	富山県	富山市
	福井工業大学附属福井高等学校	福井県	福井市
	新潟県立国際情報高等学校	新潟県	南魚沼市
	長野県中野西高等学校	長野県	中野市
	岐阜聖徳学園高等学校	岐阜県	岐阜市
	岐阜県立池田高等学校	岐阜県	揖斐郡
	静岡県立伊豆総合高等学校	静岡県	伊豆市
学	愛知県立愛知商業高等学校	愛知県	名古屋市中区
	愛知県立千種高等学校	愛知県	名古屋市中区
	東邦高等学校	愛知県	名古屋市中区
	名古屋市立工業高等学校	愛知県	名古屋市中区
	名古屋市立名古屋商業高等学校	愛知県	名古屋市中区
	名古屋市立名東高等学校	愛知県	名古屋市中区
	名古屋市立山田高等学校	愛知県	名古屋市中区
	愛知県立安城東高等学校	愛知県	安城市
	学校法人中部大学春日丘高等学校	愛知県	春日井市
	愛知教育大学附属高等学校	愛知県	刈谷市
校	愛知県立刈谷北高等学校	愛知県	刈谷市
	愛知県立刈谷高等学校	愛知県	刈谷市
	愛知県立豊田東高等学校	愛知県	豊田市
	豊橋中央高等学校	愛知県	豊橋市
	中部大学第一高等学校	愛知県	日進市
	三重県立木本高等学校	三重県	熊野市
	京都外大西高等学校	京都府	京都市
	京都市立紫野高等学校	京都府	京都市
	京都府立嵯峨野高等学校	京都府	京都市
	大阪府立市岡高等学校	大阪府	大阪市
大阪府立今宮高等学校	大阪府	大阪市	
大阪府立北淀高等学校	大阪府	大阪市	
大阪府立住吉高等学校	大阪府	大阪市	
大阪府立西淀川高等学校	大阪府	大阪市	
明浄学院高等学校	大阪府	大阪市	
大阪教育大学附属高等学校池田校舎	大阪府	池田市	
大阪府立佐野高等学校	大阪府	泉佐野市	
大阪府立春日丘高等学校	大阪府	茨木市	
大阪府立北摂つばさ高等学校	大阪府	茨木市	
大阪府立長野高等学校	大阪府	河内長野市	
大阪府立泉北高等学校	大阪府	堺市	

区分	学 校 名	都道府県	市町村
高	羽衣学園高等学校	大阪府	高石市
	大阪府立富田林高等学校	大阪府	富田林市
	大阪府立能勢高等学校	大阪府	豊能郡
	大阪府立枚方高等学校	大阪府	枚方市
	大阪府立松原高等学校	大阪府	松原市
	神戸市立葺合高等学校	兵庫県	神戸市
	兵庫県立北須磨高等学校	兵庫県	神戸市
	兵庫県立三木北高等学校	兵庫県	三木市
	奈良県立法隆寺国際高等学校	奈良県	生駒郡
	和歌山県立星林高等学校	和歌山県	和歌山市
	和歌山県立串本古座高等学校	和歌山県	東牟婁郡
	松江市立女子高等学校	島根県	松江市
	島根県立島根中央高等学校	島根県	邑智郡
	岡山学芸館高等学校	岡山県	岡山市
	岡山県立岡山一宮高等学校	岡山県	岡山市
	岡山龍谷高等学校	岡山県	笠岡市
	岡山県美作高等学校	岡山県	津山市
	岡山県立真庭高等学校	岡山県	真庭市
	岡山県立林野高等学校	岡山県	美作市
	等	岡山県立矢掛高等学校	岡山県
岡山県立和気閑谷高等学校		岡山県	和気郡
広陵高等学校		広島県	広島市
山陽高等学校		広島県	広島市
広島県立広島井口高等学校		広島県	広島市
広島県立広島国泰寺高等学校		広島県	広島市
広島県立安古市高等学校		広島県	広島市
広島県立尾道北高等学校		広島県	尾道市
広島県立御調高等学校		広島県	尾道市
広島県立呉三津田高等学校		広島県	呉市
学	山陽女学園高等部	広島県	廿日市市
	広島県立賀茂高等学校	広島県	東広島市
	広島県立大門高等学校	広島県	福山市
	広島県立福山誠之館高等学校	広島県	福山市
	広島県立安芸府中高等学校	広島県	安芸郡
	広島県立府中高等学校	広島県	府中市
	如水館高等学校	広島県	三原市
	広島県立三次高等学校	広島県	三次市
	山口県立周防大島高等学校	山口県	大島郡
	徳島県立徳島科学技術高等学校	徳島県	徳島市
	香川県立高松桜井高等学校	香川県	高松市
	香川県立観音寺中央高等学校	香川県	観音寺市
	愛媛県立新居浜東高等学校	愛媛県	新居浜市
	愛媛県立新居浜南高等学校	愛媛県	新居浜市
	福岡県立香住丘高等学校	福岡県	福岡市
	福岡県立城南高等学校	福岡県	福岡市
	福岡県立ひびき高等学校	福岡県	北九州市
	福岡県立武蔵台高等学校	福岡県	筑紫野市
	長崎県立対馬高等学校	長崎県	対馬市
	大	国立大学法人宮城教育大学	宮城県
玉川大学(教育学部)		東京都	町田市
国立大学法人愛知教育大学		愛知県	刈谷市
国立大学法人三重大学		三重県	津市
国立大学法人奈良教育大学		奈良県	奈良市
高専	国立石川工業高等専門学校	石川県	河北郡
	千葉県立桜が丘特別支援学校	千葉県	千葉市
特別支援学校	見附市立見附特別支援学校	新潟県	見附市
	愛知教育大学附属特別支援学校	愛知県	岡崎市
	愛知県立みあい特別支援学校	愛知県	岡崎市
	愛知県立豊橋聾学校	愛知県	豊橋市
	広島県立西条特別支援学校	広島県	東広島市
	大牟田市立大牟田特別支援学校	福岡県	大牟田市

区分	学 校 名	都道府県	市町村
そ	釧路市立山花小中学校	北海道	釧路市
	標茶町立中茶安別小中学校	北海道	上川郡
	斜里町立知床ウトロ学校	北海道	斜里郡
	聖ウルスラ学院英智小中学校	宮城県	仙台市
	東京都足立区興本扇学園	東京都	足立区
	もみの木保育園太子堂	東京都	世田谷区
	もみの木保育園長峰	東京都	稲城市
	もみの木保育園若葉台	東京都	稲城市
	東京賢治シュタイナー学園	東京都	立川市
	横浜シュタイナー学園	神奈川県	横浜市
の	粟島浦村立粟島浦小中学校	新潟県	岩船郡
	愛知インターナショナルスクール	愛知県	名古屋
	静岡市立清沢こども園	静岡県	静岡市
	静岡市立東豊田こども園	静岡県	静岡市
	静岡市立由比こども園	静岡県	静岡市
	燈影学園(一燈園小学校・中学校・高等学校)	京都府	京都市
	京田辺シュタイナー学校	京都府	京田辺市
	コリア国際学園	大阪府	茨木市
	NPO 法人箕面こどもの森学園	大阪府	箕面市
	箕面市立彩都の丘学園	大阪府	箕面市
他	奈良市市原小中学校	奈良県	奈良市
	奈良市立富雄第三小中学校	奈良県	奈良市
	廿日市市立宮島小学校・宮島中学校	広島県	廿日市市
	ナーサリー富田幼稚園	徳島県	徳島市
	鳳鳴乃里幼稚園	佐賀県	佐賀市

ユネスコスクール加盟申請校(2016年10月現在)

区分	学 校 名	都道府県	市町村
幼稚園	広島大学附属幼稚園	広島県	東広島市
	斜里町立朝日小学校	北海道	斜里郡
小	東通村立東通小学校	青森県	下北郡
	白石市立大平小学校	宮城県	白石市
	白石市立越河小学校	宮城県	白石市
	会津若松市立大戸小学校	福島県	会津若松市
	只見町立只見小学校	福島県	只見町
	只見町立明和小学校	福島県	只見町
	福島市立庭坂小学校	福島県	福島市
	福島市立森合小学校	福島県	福島市
	藤岡市立小野小学校	群馬県	藤岡市
	藤岡市立藤岡第一小学校	群馬県	藤岡市
	長岡市立中野俣小学校	新潟県	長岡市
	南砺市立福野小学校	富山県	南砺市
	金沢市立大浦小学校	石川県	金沢市
	金沢市立新聖町小学校	石川県	金沢市
	金沢市立馬場小学校	石川県	金沢市
	金沢市立三和小学校	石川県	金沢市
	金沢市立安原小学校	石川県	金沢市
	小松市立蓮代寺小学校	石川県	小松市
	茅野市立永明小学校	長野県	茅野市
	学	山ノ内町立北小学校	長野県
山ノ内町立西小学校		長野県	山ノ内町
山ノ内町立南小学校		長野県	山ノ内町
高山市立朝日小学校		岐阜県	高山市
高山市立岩滝小学校		岐阜県	高山市
高山市立北小学校		岐阜県	高山市
高山市立清見小学校		岐阜県	高山市
高山市立久々野小学校		岐阜県	高山市
高山市立三枝小学校		岐阜県	高山市
高山市立山王小学校		岐阜県	高山市
高山市立新宮小学校	岐阜県	高山市	

区分	学 校 名	都道府県	市町村
小 学 校	高山市立栃尾小学校	岐阜県	高山市
	高山市立西小学校	岐阜県	高山市
	高山市立東小学校	岐阜県	高山市
	高山市立本郷小学校	岐阜県	高山市
	高山市立南小学校	岐阜県	高山市
	高山市立宮小学校	岐阜県	高山市
	尾張旭市立旭小学校	愛知県	尾張旭市
	半田市立亀崎小学校	愛知県	半田市
	大台町立宮川小学校	三重県	大台町
	聖母被昇天学院小学校	大阪府	箕面市
	奈良育英小学校	奈良県	奈良市
	岩出市立根来小学校	和歌山県	岩出市
中 学 校	北九州市立藍島小学校	福岡県	北九州市
	姫島村立姫島小学校	大分県	姫島村
	千歳市立東千歳中学校	北海道	千歳市
	仙台市立郡山中学校	宮城県	仙台市
	石巻市立牡鹿中学校	宮城県	石巻市
	只見町立只見中学校	福島県	只見町
	藤岡市立西中学校	群馬県	藤岡市
	安中市立松井田北中学校	群馬県	安中市
	さいたま市立大宮八幡中学校	埼玉県	さいたま市
	富山市立楡原中学校	富山県	富山市
	金沢市立城南中学校	石川県	金沢市
	金沢市立高岡中学校	石川県	金沢市
学 校	金沢市立高尾台中学校	石川県	金沢市
	金沢市立鳴和中学校	石川県	金沢市
	高山村立高山中学校	長野県	高山村
	山ノ内町立山ノ内中学校	長野県	山ノ内町
	岐阜市立長森南中学校	岐阜県	岐阜市
	池田町立池田中学校	岐阜県	池田町
	川辺町立川辺中学校	岐阜県	川辺町
	高山市立朝日中学校	岐阜県	高山市
	高山市立清見中学校	岐阜県	高山市
	高山市立国府中学校	岐阜県	高山市
	高山市立中山中学校	岐阜県	高山市
	高山市立東山中学校	岐阜県	高山市
校	高山市立北稜中学校	岐阜県	高山市
	富士宮市立富士宮第二中学校	静岡県	富士宮市
	半田市立亀崎中学校	愛知県	半田市
	長浜市立西中学校	滋賀県	長浜市
	三好市立池田中学校	徳島県	三好市
	北九州市立菊陵中学校	福岡県	北九州市
	北九州市立黒崎中学校	福岡県	北九州市
	姫島村立姫島中学校	大分県	東国東郡
	茨城キリスト教学園中学校高等学校	茨城県	日立市
	佐野日本大学中等教育学校	栃木県	佐野市
	自由の森学園中学校・高等学校	埼玉県	飯能市
	麹町学園女子中学校・高等学校	東京都	千代田区
桜丘中学・高等学校	東京都	北区	
東京都立大学等々力中学校・高等学校	東京都	世田谷区	
桜美林中学校・高等学校	東京都	町田市	
文化学園長野中学・高等学校	長野県	長野市	
三重中学校・高等学校	三重県	松阪市	
滋賀県立守山中学・高等学校	滋賀県	守山市	
むくのき学園(大阪市立啓発小学校・中島中学校)	大阪府	大阪市	
高 等 学 校	札幌創成高等学校	北海道	札幌市
	旭川龍谷高等学校	北海道	旭川市
	北海道南富良野高等学校	北海道	空知郡
	宮城県多賀城高等学校	宮城県	多賀城市
	千葉県立下総高等学校	千葉県	成田市
千葉県立船橋豊富高等学校	千葉県	船橋市	

区分	学 校 名	都道府県	市町村	
高 等 学 校	千葉県立松戸国際高等学校	千葉県	松戸市	
	東京都立六本木高等学校	東京都	港区	
	山梨県立巨摩高等学校	山梨県	南アルプス市	
	長野県長野西高等学校	長野県	長野市	
	岐阜県立大垣北高等学校	岐阜県	大垣市	
	岐阜県立大垣養老高等学校	岐阜県	養老郡	
	岐阜県立各務原高等学校	岐阜県	各務原市	
	関西創価高等学校	大阪府	交野市	
	兵庫県立兵庫高等学校	兵庫県	神戸市	
	兵庫県立洲本実業高等学校	兵庫県	洲本市	
	和歌山県立田辺高等学校	和歌山県	田辺市	
	おかやま山陽高等学校	岡山県	浅口市	
特 別 支 援 学 校	福岡県立光陵高等学校	福岡県	福津市	
	長崎県立国見高等学校	長崎県	雲仙市	
	大分県立臼杵高等学校	大分県	臼杵市	
	大分県立三重総合高等学校	大分県	豊後大野市	
	千葉県立印旛特別支援学校	千葉県	印西市	
	徳島県立ひのみね支援学校	徳島県	小松島市	
	静岡県立久能こども園	静岡県	静岡市	
	静岡県立和田島こども園	静岡県	静岡市	
	兵庫県立神出学園	兵庫県	神戸市	
	新居浜市立別子小・中学校	愛媛県	新居浜市	
	その他			

ESD大賞

NPO法人日本持続発展教育推進フォーラムでは、ESD（Education For Sustainable Development）の取組を実践する学校を奨励する「ESD大賞」を2010年より実施しています。

本事業は、全国の小・中・高等学校から実践的研究事例を募り、ESDの優れた実践を奨励するとともに、その輪を広げ、日本の持続可能な開発のための教育の推進に寄与することを目指し、実施するものです。

第7回ESD大賞 受賞校

文部科学大臣賞
岡山県立和気閑谷高等学校

ユネスコスクール最優秀賞
宮城県気仙沼市立唐桑小学校

小学校賞
岡山県岡山市立第三藤田小学校

中学校賞
東京都多摩市立東愛宕中学校

高等学校賞
私立渋谷教育学園渋谷中学高等学校

審査委員特別賞
群馬県立利根実業高等学校

企業特別賞
<ネスレ日本ヘルシーキッズ賞>
宮城県気仙沼市立面瀬小学校

協力企業一覧（50音順）

イオントップバリュ株式会社

ネスレ日本株式会社

株式会社ユニクロ

展示団体一覧（50音順）

ESD活動支援センター

ESD・国際化 ふじのくにコンソーシアム（静岡大学教育学部）

独立行政法人国際協力機構 青年海外協力隊事務局

志賀高原ユネスコエコパーク協議会

ジャパンアートマイル実行委員会

国立大学法人信州大学

日米教育委員会（フルブライト・ジャパン）

特定非営利活動法人日本ジオパークネットワーク

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

白山ユネスコエコパーク協議会

北陸ESD推進コンソーシアム（金沢大学）

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター（ACCU）

横浜市ESD推進コンソーシアム

第8回ユネスコスクール全国大会
持続可能な開発のための教育（ESD）研究大会
プログラム

発行日：平成28年12月3日

発行：NPO法人日本持続発展教育推進フォーラム

<http://www.jp-esd.org/>

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-40

電話 03-3295-7051

F A X 03-3295-7054

E-mail: info@jp-esd.org



つなぐー全国へ、世界へ、そして次世代へ、未来へ



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN



日本ユネスコ国内委員会

Japanese National Commission for UNESCO

文部科学省 日本ユネスコ国内委員会
平成28年度日本 / ユネスコパートナーシップ事業